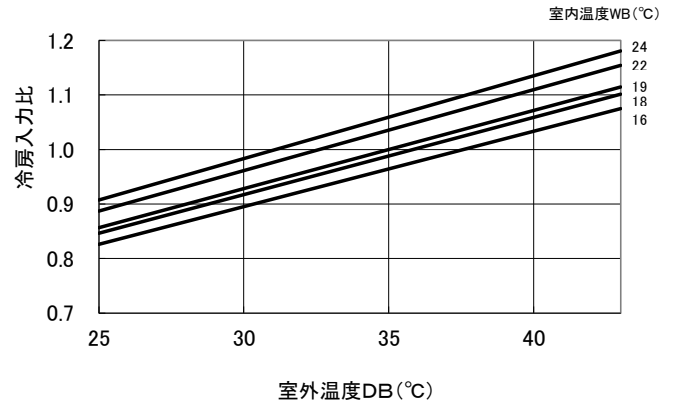
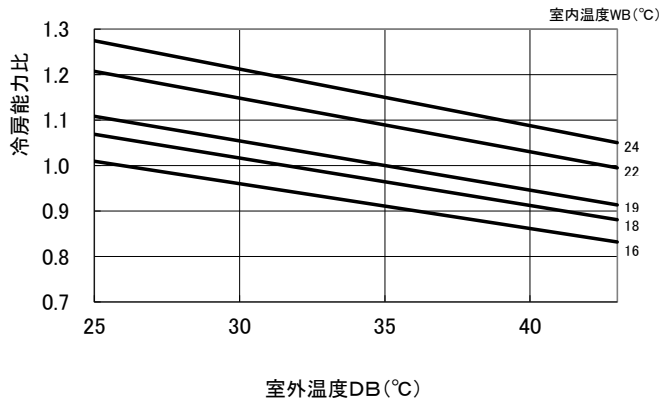


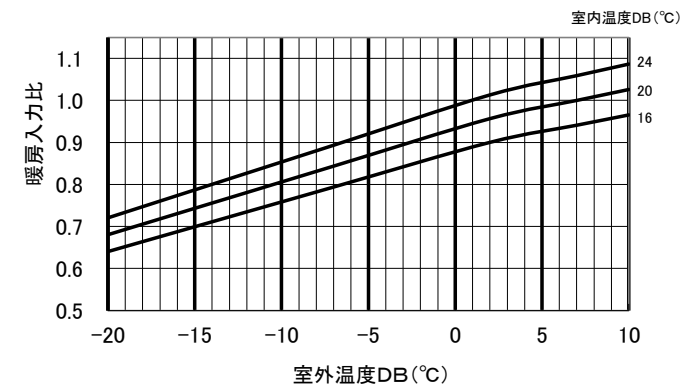
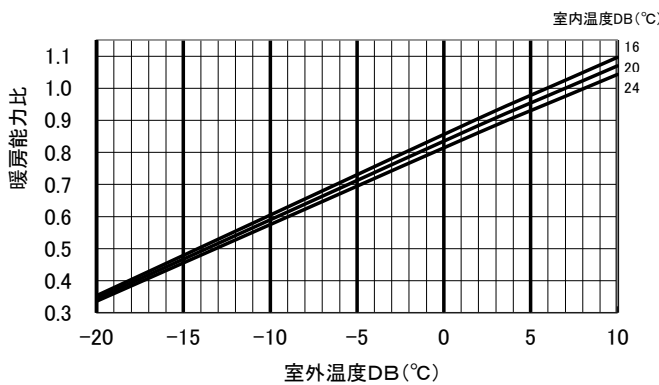
【冷房】

外気温度変化時の能力・入力変化特性



【暖房】

外気温度変化時の能力・入力変化特性



注)・本表の暖房能力特性は着霜時(除霜運転を含む)の能力低下を含みません。

<本特性表による補正能力・入力の求め方>

①補正後の能力(kW) = 冷・暖房能力(kW) × 空気条件ごとの能力比補正

(ご注意)

冷・暖房能力は、仕様書にて組合せ室内ユニットごとの「定格能力」または「最大能力」を確認し、計算してください。
配管長による補正は、『配管長さと冷暖房能力変化率』表を用い、別途補正を実施してください。

②補正後の入力(kW) = 定格入力(kW) × 空気条件ごとの入力比補正

(ご注意)

入力(消費電力)は、仕様書にて組合せ室内ユニットごとの「冷・暖房定格消費電力」を確認し、計算してください。

適用機種		図面番号	TDT26H1715-0
ROA-AP566HSJ(Z・ZG・PG)		東芝パッケージエアコン 能力・入力変化特性 適用機種は左記	
ROA-AP566HS(Z・ZG・PG)			
ROA-AP567HSJ(Z・ZG・PG)			
ROA-AP567HS(Z・ZG・PG)			
		東芝キヤリア株式会社	